

一般質問通告書

令和6年 北秋田市議会 3月定例会

順位	2-2	質問者	13 板垣 淳	(日本共産党 議員団)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨					理 事 者 の 答 弁	
1. 市民病院の分娩廃止方針について ①少子化対策への影響をどう考えているか 分娩廃止は産み育てやすい環境づくりに逆行し、若い人が住みたくない市になり、人口増対策に大きな悪影響を与える。このことを市長はどう考えているのか。 ②助産師を確保し、分娩廃止撤回を 1) 厚生連・市民病院は助産師確保にどのような努力をしてきたのか。 厚生連は指定管理者として人事配置の責務がある。市はどう対応・指導してきたか。 2) 市として確保対策を。 市として助産師確保に専任する職員を緊急に配置するなど特別の努力を。 2. ジェンダー平等について ①選択的夫婦別姓について 導入への態度。国への要望の考えは。 ②災害支援に女性の視点を 災害関連分野の女性職員が少ないほど女性や乳幼児が必要とする物資の備蓄が少ないとの調査結果がある。当市はどうか。 ③女性が多くを占める会計年度任用職員の賃金と処遇の改善を 3. LGBTQの方への理解を深めるために ①これまでどういうことを実施したか ②今後の取り組みはどういうことを考えているか						